

グリーン・オフィス滋賀 平成30年度取組結果概要

滋賀県低炭素社会づくり推進計画（以下「推進計画」という。）では、滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（平成23年滋賀県条例第12号。以下「条例」という。）第9条に基づき、毎年度、県域の温室効果ガスの排出量の実績値、および推進計画に掲げる県の取組の実施状況をとりまとめ、公表することとしています。

平成30年度（2018年度）の県機関における温室効果ガス排出量の実績値、エネルギー使用量等の取組状況の概要は、次のとおりです。

1 目標値と実績の状況

下水道処理施設は除く（ただし、可燃ごみおよび用紙購入量については下水道処理施設も含む）

		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	対前年度比	対26年度比	R2年度目標 (26年度比)
温室効果ガス排出量	t-CO ₂	82,864	80,448	84,536	82,852	82,589	▲ 0.3 %	▲ 0.3 %	▲ 9.0 %
(参考) 温室効果ガス排出量 (電気排出係数の変動を考慮した場合)	t-CO ₂	82,864	81,534	82,126	82,037	72,774	▲ 11.3 %	▲ 12.2 %	—
エネルギー使用量	GJ	1,509,765	1,462,856	1,535,810	1,501,807	1,496,261	▲ 0.4 %	▲ 0.9 %	▲ 9.0 %
公用車燃料使用量	kl	2,002	1,929	1,857	1,962	1,952	▲ 0.5 %	▲ 2.5 %	▲ 6.0 %
用紙購入量	千枚	149,082	150,917	149,515	144,818	146,166	0.9 %	▲ 2.0 %	基準年度実績以下

※1 電気の排出係数は、H26 : 0.519、H27 : 0.528、H28 : 0.498、H29 : 0.503、H30 : 0.435（単位 kg-CO₂/kWh）と変動。

※2 エネルギー使用量は、電気、都市ガス、ガソリン等の使用量にそれぞれの省エネ法の換算係数をかけて算出した値。

- ・ 2018年度（平成30年度）の温室効果ガス排出量は、対前年度比および基準年度比ともに減少しました。なお、エネルギー使用量も同様に減少しており、これは、灯油および電気の使用量が減少したことが主な要因として挙げられます。
- ・ 公用車燃料使用量は、エコドライブ等の実践により、ガソリン使用量が減少したため、対前年度比および基準年度比ともに減少しました。
- ・ 用紙購入量は、業務量の増加や授業での紙の使用の増加などにより、前年度より増加しましたが、集約・両面印刷、裏面利用や資料配布の電子共有化等が進められ、目標数値の範囲内の使用量でした。

(別掲) 下水道処理施設

		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	対前年度比	対26年度比	R2年度目標 (26年度比)
温室効果ガス排出量	t-CO ₂	88,981	84,445	83,756	85,411	85,642	0.3 %	▲ 3.8 %	91千t-CO ₂
(参考) 温室効果ガス排出量 (電気排出係数の変動を考慮した場合)	t-CO ₂	88,981	85,027	82,613	84,247	77,779	▲ 7.7 %	▲ 12.6 %	—
エネルギー原単位		0.1878	0.1741	0.1754	0.1762	0.1745	▲ 1.0 %	▲ 7.1 %	▲ 1%/年

※1 電気の排出係数は、H26 : 0.522、H27 : 0.531、H28 : 0.509、H29 : 0.509、H30 : 0.435（単位 kg-CO₂/kWh）と変動。

※2 エネルギー原単位は、(原油換算 kl) / 放流量 (千 m³)

2 取組の実施概要

(1) エネルギーの使用の合理化の推進に関する取組

		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	対前年度比	対26年度比
エネルギー全体使用量	GJ	1,509,765	1,462,856	1,535,810	1,501,807	1,496,261	▲ 0.4 %	▲ 0.9 %
電気	kWh	115,514,212	113,800,126	117,779,233	117,598,980	117,200,866	▲ 0.3 %	1.5 %
都市ガス	m ³	4,907,310	4,532,921	5,143,288	4,390,110	4,445,431	1.3 %	▲ 9.4 %
液化石油ガス	t	401	333	381	379	344	▲ 9.4 %	▲ 14.4 %
灯油	リットル	789,693	660,616	863,941	884,795	772,493	▲ 12.7 %	▲ 2.2 %
A重油	リットル	783,752	736,109	777,055	784,557	769,651	▲ 1.9 %	▲ 1.8 %
ガソリン	リットル	1,658,072	1,587,305	1,518,260	1,526,038	1,491,613	▲ 2.3 %	▲ 10.0 %
軽油	リットル	401,098	393,178	394,385	429,971	499,019	16.1 %	24.4 %

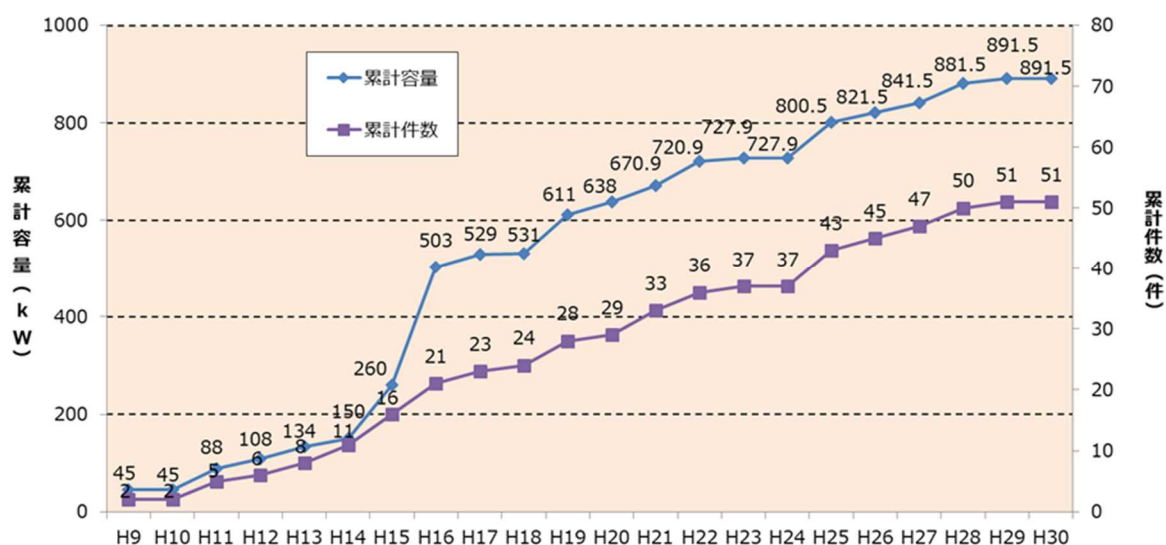
- エネルギー全体の7割以上を占める電気使用量は、平成26年度と比較すると1.5%の増加となりましたが、エネルギー使用量全体では、対平成26年度比で0.9%の減少となっています。

(2) 自動車等の使用に伴う温室効果ガスの排出の抑制に関する取組

		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	対前年度比	対26年度比	R2年度目標 (26年度比)
公用車燃料使用量	ℓ	2,001,943	1,928,908	1,856,556	1,962,293	1,952,296	▲ 0.5 %	▲ 2.5 %	▲ 6.0 %
ガソリン	ℓ	1,642,446	1,571,887	1,502,888	1,515,215	1,476,274	▲ 2.6 %	▲ 10.1 %	—
軽油	ℓ	359,497	357,021	353,668	447,078	476,022	6.5 %	32.4 %	—

- 公用車燃料使用量の7割以上を占めるガソリンは、前年度と比較すると2.6%の減少、平成26年度と比較すると10.1%の減少となりました。

(3) 再生可能エネルギーの利用の推進に関する取組



- 県施設での太陽光発電の累計件数は51件、累計容量は891.5kWであり、前年度から増減はありませんでした。これによるCO₂削減効果は約487t-CO₂/年です。

(4) 環境物品等の調達に関する取組

分野	品目	調達目標	平成30年度実績
物品	文具・紙・事務機器、車輛類等	グリーン購入判断基準に基づく調達率100%	96.04%

- ・目標達成に向けて、引き続き「滋賀県グリーン購入基本方針」に基づき取組を進めています。

(5) 紙類使用量の削減の取組

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	対前年度比	対26年度比	R2年度目標 (対26年度比)
用紙購入量 (千枚)	149,082	150,917	149,515	144,818	146,166	0.9 %	▲ 2.0 %	基準年度実績 以下
PPC(普通紙) 購入量	145,173	148,365	147,862	142,927	145,614	1.9 %	0.3 %	—
更紙購入量	3,909	2,552	1,653	1,891	552	▲ 70.8 %	▲ 85.9 %	—

- ・用紙購入量は前年度と比較すると0.9%増加しましたが、平成26年度と比較すると2.0%の減少となりました。